

01 祝・世界遺産登録5周年!

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群(宗像市・福津市)は、令和4年7月に世界遺産登録5周年を迎えます。沖ノ島への信仰は、厳しくも豊かな海と人々との関わりの中で生まれ、長い間、大切に受け継がれてきました。この機会に、神秘の世界遺産を訪れてみませんか?

5周年記念
イベント
有料・要申込



「神宿る島」沖ノ島 スペシャルトーク付き遊覧ツアー

QUEEN BEETLE(JR九州高速船)で博多港を出航し、沖ノ島を遊覧します。

日にち 7月18日(月・祝)

ゲスト(予定)



ロバート・
キャンベルさん



たいしゅう
ゆうな
平 祐奈さん

- ◆申し込み方法など詳しくは下記の5周年記念サイトをご確認ください
- ◆トークセッションの様子は後日、同サイトで公開予定

世界遺産登録 5周年記念サイト **イベント情報 発信中!**

沖ノ島 5周年

問 文化振興課九州国立博物館・世界遺産室 ☎092-643-3162 ファクス092-643-3163

02 7月は同和問題啓発強調月間です!

県では、同和問題(部落差別)の早期解決を目指して、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、差別をなくすための取り組みを行っています。

部落差別は、基本的人権に関わる問題です。私たちの力で、部落差別のない社会を実現しましょう。

全国水平社創立100周年

大正11(1922)年3月3日に、被差別部落の人々が全国水平社を立ち上げてから今年で100周年です。この間、水平社の理念と運動はさまざまな反差別運動に大きな影響を与えてきました。

この100周年の節目に、水平社が求めた人間の尊厳・自由・平等について改めて考えてみましょう。



創立大会への参加を呼びかけたビラ (画像提供: 水平社博物館)

講演会

**「人の世に熱と光を
—水平社創立の思想に学ぶ—**


日時 7月23日(土) 13時30分~15時

会場 クローバープラザ(春日市原町)

同時開催

特別展「『柏原の三青年』~彼らの熱と光~」

期間 7月23日(土)~9月25日(日)



水平社博物館
館長
こまいただまさ
駒井 忠之さん

**部落差別
解消推進法**

現在もなお部落差別が存在することを踏まえ、部落差別は許されないものであるとの認識の下に、これを解消することが重要な課題であると定められています。また、差別の解消に関する基本理念や国・地方公共団体の責務などが定められています。

**福岡県部落差別
解消推進条例**

部落差別解消推進法を踏まえ、平成31年3月に施行しました。本条例には、県の責務として、相談体制の充実や教育および啓発などの県が取り組む施策を定めています。

福岡県 同和問題啓発強調月間

問 人権・同和対策局 調整課 ☎092-643-3325 ファクス092-643-3326